

令和3年度 事務事業マネジメントシート

		事務事業No.	17-	14	
事業名	城山球場・テニスコート経費	会計	款	項	目
政策	6 人生を豊かにするために	一般	10	6	2
施策	6-4 スポーツの振興	課名	社会教育課		
		係名	スポーツ振興係		

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	住民・使用者（団体）	目的（対象がどのような状態になっているか）	スポーツを通じたコミュニティ広場としての位置付けを行い、住民等の体力や健康の増進を目指す。
事業内容	住民が利用しやすいよう、利用啓発に努めるとともに、施設管理上、過度な負荷のかからないことを前提に、幅広い競技について使用を呼びかけ運用していきたい。			

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名		令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
	1	体育施設利用者数	15,236			人		245,000	
2									
3									
4									
5									
			令和2年度（決算）		令和3年度（決算）	令和4年度（予算）			
全体事業費（千円）A+B			6,236		6,330	7,222			
財源内訳	直接事業費A		5,294		5,850	6,742			
	うち一般財源		3,513		3,898	4,372			
人件費（千円）B			942		480	480			
内訳	一般職員（人・千円）		0.14	924	0.07	462	0.07	462	
	臨時職員（人・千円）		0.01	18	0.01	18	0.01	18	

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R3年度の改善計画	施設の保守点検を行い維持管理を適切に実施する。	③取組の課題	施設の老朽化により修繕箇所が増加しており、維持管理経費が増加している。
②R3年度に実施した取り組み	城山球場及び城山テニスコートの維持管理及び保守点検等を実施し、施設利用者が安全に利用できるよう努めた。	④今後の改善計画	保守点検等による施設の不具合の早期発見を行い、施設改修計画に適宜盛り込む。東員町公共施設等総合管理計画との整合を図る。